

第11回きぼう利用推進有識者委員会 議事要旨

1. 日時:2020年3月13日(金)～3月24日(火)

2. 場所:新型コロナウイルス感染拡大防止策によりメール形式で審議を実施。

3. 出席者:

永井委員長、山本副委員長、浅島委員、岡町委員、奥村委員、佐宗委員、種家委員、西島委員

4. 議事要旨

当初3月27日にFace to Face会合で予定していた以下の議題のうち、議題2についてのみメール形式により委員会を開催し、委員長・委員よりご意見を頂いた。

これまでの「きぼう」利用活動の進展を受けて2024年までの具体的な取り組みを最新化し、「きぼう」利用を取り巻く環境変化に対応しつつ、2025年以降の姿を見据えて、きぼう利用戦略を改訂することとし、改訂案を事務局より提示した。それに対し、きぼう利用戦略に掲げた各課題への具体的な取組み、今後の「きぼう」利用推進に向けISS・きぼう利用の成果を分かりやすく発信することの重要性や、国の最先端研究・開発における「きぼう」利用のさらなる活用に期待する等のご意見を頂き、各コメントへの回答と反映版を再度提示しご確認を頂いた。

<予定議題>

議題1. ISS・地球低軌道利用に関する国内状況について(報告)

議題2. きぼう利用戦略の改訂について(審議)

議題3. きぼう利用テーマ募集結果(報告)

議題4. 成果とりまとめ状況について(報告)

以上